

議員提出議案第13号

当面の電力需給対策に関する意見書

上記の議案を提出する。

平成23年6月29日

提出者

2番	池田 ひさよし	6番	筒井 孝尚
7番	小山 たつや	17番	秋家 聡明
23番	佐藤 ゆうだい	24番	米山 真吾
26番	梅沢 五十六	31番	三小田 准一
32番	中村 しんご	33番	荒井 彰一
34番	牛山 正	35番	くぼ 洋子
36番	倉沢 よう次		

葛飾区議会議長 舟坂 ちかお 殿

当面の電力需給対策に関する意見書

3月11日に発生した東日本大震災に伴い、東京電力・東北電力管内地域は原子力発電所の停止などにより電力供給が大幅に減少した。さらに、菅直人総理による中部電力浜岡原子力発電所の停止要請により、夏場の電力不足問題は東日本のみならず全国的な問題に発展している。

電力供給力不足は、国民生活や日本経済全体に大きな影響を及ぼす。政府は今夏の電力需給対策を速やかに打ち出す必要があるが、政府の電力需給対策本部が5月に発表した対策では国民に節電を呼びかけるばかりで、節電のインセンティブが働くような施策が盛り込まれなかった。

夏場の電力不足を前に、予算措置を含めた電力需給対策を早急に打ち出すべきである。

よって、本区議会は国会及び政府に対し、下記項目について速やかに実現を図るよう強く求めるものである。

記

- 1 自家発電設備、太陽光発電・蓄電池、太陽熱利用システムの導入補助を大幅に拡充すること

2 LED照明設備の導入補助や、エコポイント制度の検討等、国民に対して節電のメリットが実感できる施策を早急を実施すること

3 電力需給のひっ迫が長期化することを踏まえた、法制度の運用改善について早急に検討し、必要な事項を実施すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。